

尾州・テキスタイル・カレッジの取り組み

尾州・テキスタイル・カレッジ講座6

「編み物は莫大小」

担当 日置 晃

(有限会社 アック)

約2年半の間に定期講座で23回を数えました。この段階で感じていることは、国内繊維産業はこれほど長い歴史と多くの技術の蓄積がありながら『仕事』としての横のつながり、技術のつながりのないことに改めて驚かされています。

優れた知識や技術がいくらあってもそれは単にあるだけに終わってしまっています。繊維業界に何にも貢献できていないのではないだろうか、まして技術の伝承はさらに厳しいと考えています。

繊維製品を考えてみたとき原料から製品になり消費者に届くまでどれだけの人の手を経てどれだけの工程があってそれぞれの中でどんな技術が生かされているか一度よく考えていただくと理解できると思います。私たちは自分の担当する仕事はよく知っているが全体のこととなるとカラキシ弱いのです。

私の担当講座はジャージーとニット製品ですが、限られた時間内にどれだけ集中して理解をしていただくか大きなポイントと考え

ておりますが、『編む』と一言と言っても受講する人は経験も知識も様々ですからどのようにして理解してもらうかは非常に難しいところです。私自身テキスタイルのプロとして日常のビジネスの中で起こっている最新の情報も脱線しない程度織り込んで、新しい生の情報も伝えていくよう心がけているところです。

日本の繊維産業の将来を考えたとき未来はあるかと自問したいのです。1992年のバブル経済崩壊とセットとなって日本の繊維産業界は激変しその影響は今日も続いており、アジアの成長は日本の繊維業界に良い影響となるが、世界から置いてきぼりになるか分岐点にさしかかっていると思います。これから繊維産業はどうやって生き延びるか考えたとき、創、工、商の各業界が横の連携をどのように構築するかが重要です。そのような視点に立ってこの尾州テキスタイル講座を通じて少しでも役に立ちたいと考え、真面目に、謙虚に、一生懸命取り組んでおります。

ジャパン・テキスタイル・コンテスト2004

作品受付開始

2004年9月8日(水)～10月8日(金)必着



主催: JT 日本繊維
お問い合わせ: 申込先/事務局 (財)一宮地裁経済ファッションデザインセンター内
〒461-0004 愛知県一宮市六ツ木町 10 番 5 号 4 号
TEL: 0565-416-1301 FAX: 0565-416-7400 URL: <http://www.tdcs.or.jp/jt2004/>

